

「9条変えるな！安倍政権退陣！議員会館前行動」（総がかり行動実行委員会主催）のレポート

（2017年10月19日、於：東京の議員会館前で開催今夜19日の夜、東京の議員会館前で開かれた、goken-net-hyogoのMLの投稿から転載）

衆院選終盤の本日（10月19日）夜、「9条変えるな！安倍政権退陣！議員会館前行動」（主催：総がかり行動実行委員会）が開かれました。

この間、小池による「希望の党」の立ち上げ、前原による「民進党」の＜合流＞などと言う事があり、「野党と市民の共闘」は大きな痛手を負いました。

それでも「野党と市民の共闘」は、枝野氏による「立憲民主党」の立ち上げもあり、ぎくしゃくしながらも粘り強く立ち上がりつつあります。本日の集会には、冷たい雨の降る中、なんと1200人もの方々が駆けつけました。

（これが人民大衆の力！）

集会では、次のような方々が発言しました。

<民進党（参議院）・江崎議員>

立憲民主党立ち上げに立ち会った。

亡くなった菅原文太さんの奥さんから花束が届いた。

1920年代にも天皇制下で「立憲」と名がついた政党が生まれた。

しかし現憲法は国民主権を謳っている。

「タマはまだ残っている」

憲法は国家のものではない。そこで暮らす人々のものだ。

しかし、安倍政権はそれを悉く踏みにじってきた。

そして格差が拡大し将来に対する不安が社会を覆っている。

これが日本の今の姿だ。

「もう一度手を高く掲げよう」、そういう思いで立ち上げた。

「まっとうな政治」の実現だ。

多くの人が力を押してくれている。

野党共闘が崩されてもまだやれる。

もう一度ここから押し上げていただきたい。

自由・平和・共生の社会を作ろう。

<共産党・山添議員>

安保法制での闘いで「共闘」が育まれた。
しかし「希望の党」が出てきておかしくなった。
しかし諦めることなく声を上げ続けている。
これは「市民と野党の共闘」の力だ。
アベのやってきたことは憲法違反であり、
政治の私物化であり、ゴマカシであり、
それ追及されると逃げようとする。
この政治は変えるしかない。力を合わせよう。
終わらない暴走政治はない。変えていくことができる。
諦めずに闘おう。

<主催者・高田健さん>

沢山の人が来ている。
9月26日四野党に「市民連合」で<七項目>を手渡した。
ところがその後19時に前原が小池と会い、
大きな転換を決めた。約束はどうなっているのか！
この2年間野党は協力してきた。
それなのにこういうことがあるのか！
代表が勝手にできるのか！ヒドイと思った。
しかし、2015年以來の協力は無駄ではなかった。
立憲民主党が立ち上がって嬉しかった。
2015年以來のつながり、これを柱に、
総選挙後、この財産で闘う。
這いずり回っても闘いアベを引きずり下ろす。
2015年からの経験の上に立って闘って行く。
アベを退場させ、9条改憲を阻止するために全力を！

<立憲デモクラシーの会・西谷修立教大教授>

この雨と寒さにも拘わらず多くの人が集まった。
2014年集团的自衛権が閣議決定された。
黒を白と読めと言うようなものだ。

あらゆる法律を超える世の中になった。
メチャクチャな嘘の世界に住まなければならなくなった。
「働き方改革」などと言って、
労働者をすりつぶしてまで働かせ国際競争に勝とうとしている。
アベの池袋での演説は、警官を動員し、
周辺をまるでナチスの親衛隊か突撃隊にでも
守られているようなものだった。
何はともあれ、嘘で固められた政権はもう一刻も許せない。
すべての力でアベの敗北を！できることは何でもやろう！

<精神科医・香山リカさん>

みなさんはすごいと思う。
私は一時あきらめムードになりかけた。
外国に行きたいとも思った。
一人一人の粘りが今の状況を作っている。
確かに数では与党が上回るかもしれない。
だから嬉しい気持ちと悔しい気持ちが起きるだろう。
それはストレスにもなる。しかし、クールに行こう。
それからまた闘いが始まるのだから。
9条改憲や国民投票への闘いがある。
目を背けず、どうやれば勝てるか考えよう。

<日体大・清水雅彦教授>

国会解散はおかしい。それで私たちは「声明」を出した。
国会無視も甚だしい。
それでも自公で300議席などとも言われている。
野党乱立の為だ。「希望の党」は自民党と変わらない。
自分は今選挙の応援演説に出ている。
神奈川、東京で演説し、明日も演説する。
こんなことはこれまでやったことがなかった。
安倍政治を終わらせ、改憲阻止を！

<止めよう改憲ネットの方>

フクシマ以来、何度もこの国会前に立ってきた。
今はがけっぷちだ。全力を奮って闘うしかない。
70代と80代の3人の老婦人で、
孫の世話や認知症の家族の世話をしながらも、
何かしなければということで、
週一回駅頭で署名活動をやっている。
すると協力してくれる方なども出てくる。
ここでもらったプラカードをゼッケンにしてやっている。
これを続けようと思う。
私たちがどれだけ大きくなり強くなるかが大事だ。
これから「天皇代替わり」「オリンピック」などが続く。
市民の力を強くしなければどうなるか？
そうした不安を抱えながら闘う。
3人くらいいれば誰でもできることだ。全国で展開を！

最後に、主催者のもりもとさんから行動提起がありました。
それは、

- ①3000万署名をやりきろう
- ②11月3日の国会包囲行動に10万人集めよう
- ③11月19日（日）14：00～15：00 国会・議員会館前行動に参加しよう

というものでした。

選挙戦終盤、「希望の党」はその化けの皮がはがれ失速し、数で立ち上げた
「立憲民主党」にも追い抜かれるようです。彼らの内部矛盾は更に強まるでし
ょう。今回の選挙戦で小池と前原の正体が暴かれたことは大変いいことだと思
います。私たちの道は曲がりくねっていますが、闘いを堅持すればきっと道は
開けてくると思います。

以上